

北海道教育大学釧路校の学生と担当教官が自然再生事業地を見学

12月6日(土)、北海道教育大学釧路校の高橋准教授と学生5名が雷別地区自然再生事業地を訪れました。学生達は釧路湿原の自然再生事業に触れることを通して環境学習を指導するための基礎を学んでいます。当日は、釧路の12月にしては思いのほか暖かく、雷別のトドマツ立ち枯れ跡地、天然更新等の実験箇所、シカ食害防護チューブ設置箇所などを1時間半ほどかけて見て回りました。今後は環境省が行う達古武自然再生事業地の見学等も行い、森林づくりについて学でいくそうです。

